

平成29年度発達障害研修【子どもの支援編】実施要項
～発達が気になる子の理解と支援～

1 目 的	支援をしている中で気になるお子さんがいた時に、支援にとまどうことがありませんか。早い段階における適切な支援は重要です。 そこで、本研修では、未就学児から小学生位までの子どもを支援している方を対象に、発達障害の基本的な知識・技術を修得し、こどもや保護者への支援が的確に行えることを目的として開催します。
2 期 日	平成29年11月6日（月）及び11月17日（金）【2日間】
3 場 所	茨城県水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館4階 大研修室
4 対 象 者	社会福祉施設等に従事している職員 <u>※2日間受講できる人を対象とします。</u> 【定員96名程度】※お申込みは各事業所1名まで
5 研修日程	別添、研修日程のとおり
6 受 講 料	1人 5,000円 （当日、受付にてお支払いください。）
7 申込方法	別紙受講申込書に必要事項を記載し、FAXにより下記まで送付してください。 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（申込書到着順） <u>※受講できない方のみ、本会より電話でお伝えいたします。</u> <u>※FAX到着確認の電話は不要ですが、不達の場合は研修受講ができませんので予めご了承ください。</u>
8 申込期日	平成29年9月22日（金）～平成29年10月27日（金）【先着順】 ※申込期日外の申込みは無効となりますので、日にちを間違えずにお申込み下さい。 ※本会会員以外の事業所は、10月10日（火）以降の申込みとします。
9 そ の 他	① <u>お申込みは各事業所1名ずつとさせていただきます。</u> ② 受講申し込み後に、欠席または申し込み事項に変更がある場合は、速やかに茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部にご連絡ください。 <u>無断欠席の場合は、「受講料」を請求することがありますので、予めご了承ください。</u> ③ 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、本研修の受講者名簿に、氏名・所属・職名を掲載いたしますので、ご了承下さい。 ④ 駐車場の収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。混雑状況は「茨城県総合福祉会館」で検索してください。 ⑤ 天候等の理由により、研修室の安全が確認できない場合は、中止することもありますのでご了承ください。受講当日の時間の変更等は、本会ホームページに掲載します。⇒「茨城県社会福祉協議会平成29年度社会福祉従事者研修」で検索してください。 ⑥ <u>服装は、1日目は（演習の都合上）、パンツスタイルなど動きやすい恰好でお越しください。また、体温調節ができるものをご着用下さい。</u> ⑦ <u>昼食は、各自ご持参ください。</u> ⑧ 研修時に、配慮が必要な方は、事前に下記までご連絡ください。
10 問 い 合 わ せ ・ 参 加 申 込 先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・萩原） 〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL 029-244-3755 FAX 029-244-3210



研 修 日 程

【1日目】

日 時	研修科目及び講師名	ねらい
【11月6日】 9:20～10:00	受 付	
10:00～10:10	開 講／あいさつ・オリエンテーション	
10:10～12:10	講 義 ① 乳幼児期の発達が気になる子のおようす ② 発達障害の子どもの特徴（ADHD・自閉症スペクトラム・LD・知的障害） ③ 支援が必要な子の見分け方 ④ 子どもの発達は「反射」から：原子反射と統合 ⑤ 発達が気になる乳幼児の行動事例	発達障害についての基本的な知識を習得する。
12:10～13:10	昼食・休憩	
13:10～16:10	講義/演習 ⑥ 子ども成長発達に重要な感覚 ⑦ 発達のピラミッド ⑧ 感覚統合を促す身体アフローチ（口・手・足） ⑨ 発達課題を持つ子へのタッチケア演習	発達障害の子ども（未就学児～小学生程度）の行動を理解し、対応できるスキルを習得する。
16:10	閉 会	

【2日目】

日 時	研修科目及び講師名	ねらい
【11月17日】 9:20～10:00	受 付	
10:00～12:00	講 義 ① 優位感覚と支援 ② 見る力・聞く力・話す力 ③ 発達障害を持つ子の感覚世界（体験ワーク）	発達障害についての基本的な知識を習得する。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	講義/演習 ④ 乳幼児期の発達を見守る視点 ⑤ 発達課題とライフスキル（環境設定と構造化） ⑥ 保護者の支援とコミュニケーション（障害の受容の段階） ⑦ 現場で使える応用コミュニケーションスキルの演習	発達障害の子ども（未就学児～小学生程度）の行動や保護者を理解し、対応できるコミュニケーションスキルを習得する。
16:00	閉 会	

※研修のプログラムは変更がある場合がございますので、予めご了解ください。

講師紹介：一般社団法人 ナーチャリングセンソリー協会 代表 小林 純子 氏

看護師。介護支援専門員、日本感覚統合学会員、メンタルケアスペシャリスト、発達障害コミュニケーション指導者、自閉症スペクトラムタッチケア指導者等の認定資格保持。

総合病院の急性期から高齢者看護を経て看護学校教員に従事後、2005年より個人事業にて、女性のライフスタイルに応じたメンタルヘルスケアや子どもの発達に関する相談を受けてきた。2015年、子育て支援・発達障害支援事業の一般社団法人を立ち上げ、乳幼児から小学生までの発達相談や『発達支援教室』をはじめ、発達障がい児を持つ保護者対象のペアレントトレーニングや支援者向けの講演・講座講師を多数実施している。